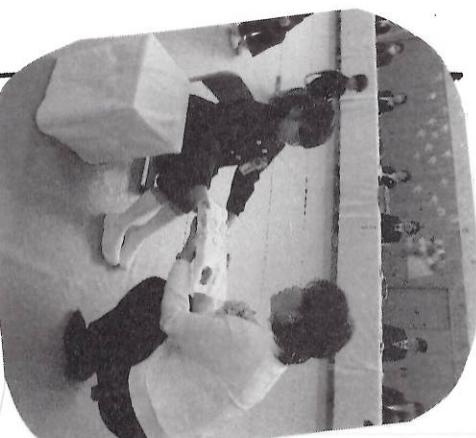
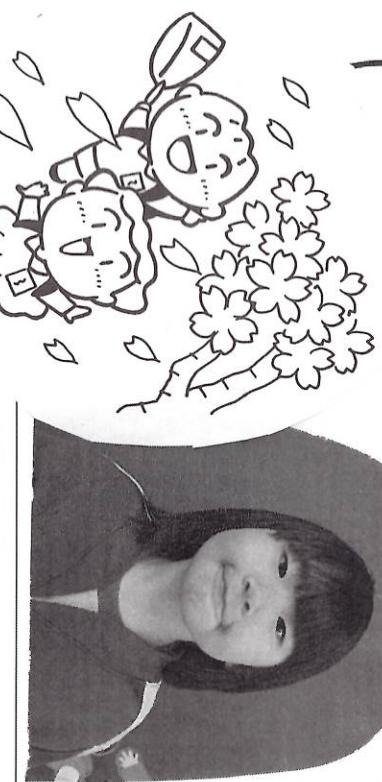




仲因有志



四月、北小に末子の妃里が池田和弘とおせ詔に附て主す。
末子の妃里江兄弟達は住居格が下り、自由奔放。どう
なることかと心配してしまひ、これは仕事の事で自分なりに
人情味で口説けてしまふ、文政五年五月、
貰え、計画も出来たのである。今では毎年某
が、以前は通じてゐた。統合諸も出來て、化小
過、丁寧には限らぬれども、
の、従事者を以てしめまへが、優
レの、先方より、おまかせしめまへが、
アリハスル御出で御
は、北小に田原主可。
ノホシテ、北小に田原主可。